



平成29年度学校だより

善誘館

最終号

H30. 3. 23

甲府市立善誘館小学校 校長室

校訓 「善行・勤勉・体育」

学校教育目標

- 思いやる心をもつ子
- よく考え工夫する子
- 元気でたくましい子



卒業おめでとう



20日(火)に善誘館小学校第7回卒業証書授与式が行われました。今年度は、24名の卒業生が本校を巣立ちました。この24名の卒業生は、特にこの一年間全校をひっぱってってくれました。本当に心あるリーダーであったと思います。名前を呼ばれ、返事をし、卒業証書を受け取る卒業生は、胸を張り堂々として自信に満ちあふれていました。

「はなむけのことば」では、「夢にむかって」「出会いを大切に」「感謝の心をもつ」ということについて話をいたしました。厳粛の中にも心温まる式となり、卒業生や保護者の皆様にとって感慨深いものになったのではないかと思います。

中学校に行っても、「心のふるさと」である、善誘館小学校、善誘館地区を誇りに思い、自信をもって羽ばたいてほしいと思います。



どんな時でも 一人じゃない
命の尊さ 手を取りあって
勇気と笑顔 胸に抱き
学ぶは我らの 善誘館小学校
羽ばたけ我らの 善誘館小学校

【善誘館小学校 校歌 3番】

善誘館小学校の卒業生の皆さん 卒業 おめでとうございます。



地域の方の温かさが学校を温かくしてくれました



この一年間月毎に、玄関と校長室に四季折々の写真を提供してくださっている富士川地区自治会連合会長内藤様、また大きな学校行事の折りに玄関と校長室にきれいなお花を飾ってくださる、地域にお住まいの卒業生保護者の山田様には厚く御礼申し上げます。

おかげさまでいつも玄関や校長室が華やかで、温かく、気持ちよくお客様をお迎えしたり、子供たちや私たち職員も心豊かに学校生活を送ることができました。ありがとうございました。





修了式



子供たちに、「よくがんばったね」と声をかけました。この一年間、その子なりに、いろいろなことがあったと思います。楽しいことより辛いことや嫌なことの方が多かったかもしれません。それを乗り越えてきた子供たちの顔には成長が見られます。壁を乗り越えるたびに人は強く、大きくなれると思います。結果には表れなくても、逃げないでチャレンジすることで人は成長するんだと思います。ぜひ、子供たちのチャレンジをこれからも応援してあげてください。そして、私たち大人も逃げることなく、前向きにチャレンジする姿を子供たちに見せてあげられるといいなと思います。

…… 寒く厳しい冬の後には、必ず春が来ることを信じて ……

温かい御支援と御協力に心からお礼申し上げます

今日で平成29年度が修了です。在校生にとっては、今日が今年度最後の日になります。どんな一年だったのでしょうか。

善誘館小学校にとっては、「おもい遣る心をもつ子」「よく考え工夫する子」「元気でたくましい子」の学校教育目標を目指し、保護者や地域の方々の御理解をいただきながら、職員一丸となって、子供たちの学習面と生活面の指導をしてきた一年でした。子供たちは日々の学習や運動に友だちと一緒に精一杯がんばり、この一年間で大きく成長したと思います。これからも子供たちが益々健やかにのびていきますよう、家庭・地域・学校がさらに手を携えてまいりたいと思いますので、どうぞよろしくお願いします。

学校だよりも今回が最終となりました。学校からの情報発信の一つとして発行してきました。失礼な表現や的外れな内容もあったのではと反省しています。紙面をお借りしてお詫び申し上げます。私自身、学校だよりを書きながら、いろいろなことを学ばせていただきました。

社会が変わり、教育環境が変化する中で、教育現場は多くの課題を抱え、今まで以上に忙しくなり、一番大切にしなければならない子供たちとじっくり向かい合う時間を確保するのが難しくなっています。こんな時代だからこそ、子供たちの健やかな成長のために家庭・地域・学校が何でも相談できる関係でありたいと願います。

この一年、保護者の皆様をはじめ、地域の方々には、いろいろな場面で御支援、御協力をいただきました。本当にありがとうございました。

これからも私たちの宝である「善誘館の子」のために御理解と御協力をお願いしつつ感謝の言葉といたします。

『善誘館』とは、

「善く（よく）人を誘う（いざなう）ところ」

